

食に関するあらゆる情報を調査「ぐるなびリサーチ部 調査レポート」Vol.14

コロナ禍での食の楽しみ方に関する調査

「中食」を楽しむ人が約7割、「1人・短時間・空いてる時」など外食での工夫も多数
～3割以上が食にかける費用が増えたと回答～

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎）は、ぐるなび会員を対象に、世の中のトレンドに合わせて食に関する様々な調査を実施し、「ぐるなびリサーチ部」として、定期的に情報を発信しています。今回はコロナ禍での食の楽しみ方について調査しました。詳細は以下の通りです。

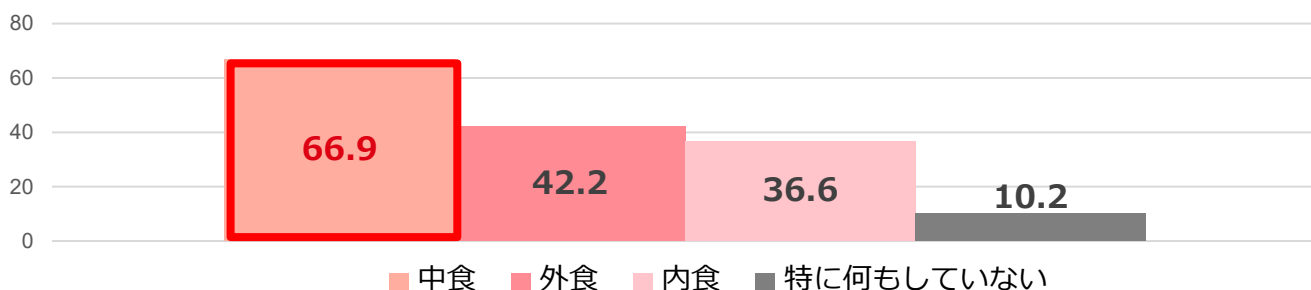
【調査概要】

- 調査期間：2021年2月3日(水)～2月4日(木)
- 調査方法：WEBアンケート
- 調査対象：全国
- 回答者：20代～60代のぐるなび会員1,000名

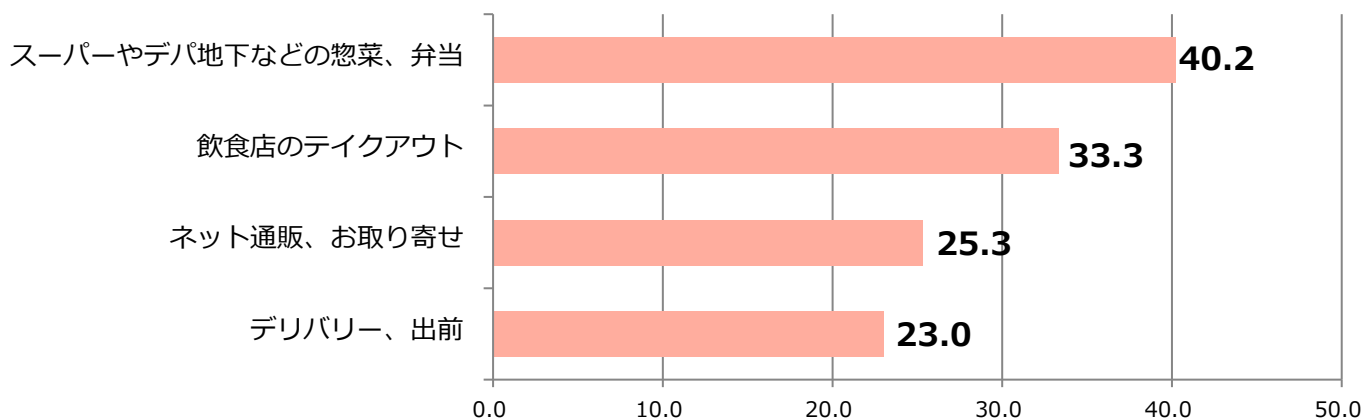
【調査結果ポイント】

- ・コロナ禍での食の楽しみ方を尋ねると「**中食**」が**66.9%**と最も多くなりました。内訳としては、「**スーパーやデパ地下の惣菜や弁当**」、続いて「**飲食店のテイクアウト**」「**ネット通販・お取り寄せ**」「**デリバリー・出前**」があげられました。
- ・「**外食**」と回答した人は全体の**42.2%**となり、工夫していることについて質問すると、「**1人や少人数での外食**」「**短時間での外食**」「**空いている時間の外食**」など感染予防策を取りながら外食を楽しんでいる人が多くいることが分かりました。
- ・「**食を楽しむための費用**」については、これまでと「変わらない」と回答した人が43.5%と最も多くなりましたが、「**増えた**」とした人が**35.0%**となり、「減った」とした人の21.5%を上回りました。
- ・**今後増やしたいと思う食の楽しみ方**については、「**ネット通販、お取り寄せ**」は、**女性が37.6%**と男性よりも10ポイント以上高い傾向が見られました。また、「**飲食店のテイクアウト**」についても、**女性は33.8%**で男性よりも高い結果となりました。

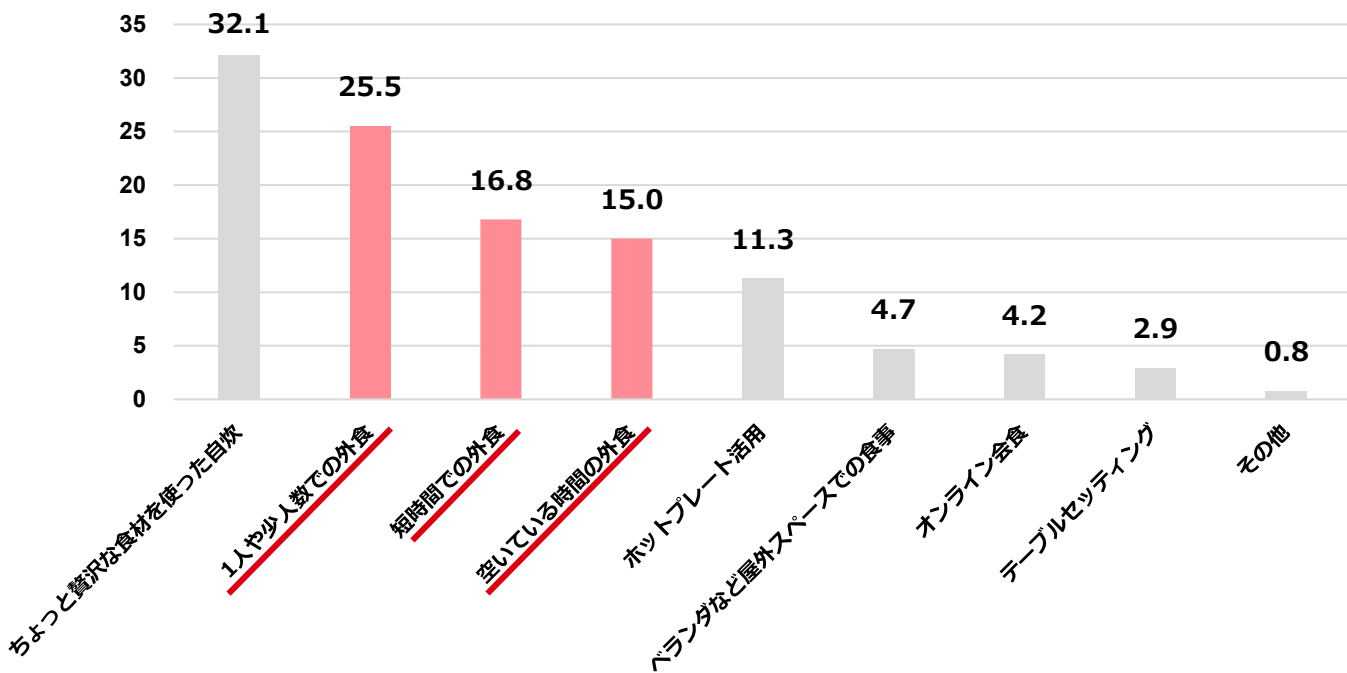
Q1. コロナ禍の昨今、食を楽しみたい、ちょっと美味しいものを食べたいと思ったときに、あなたは何を利用していますか。※複数回答（n=1000）（%）



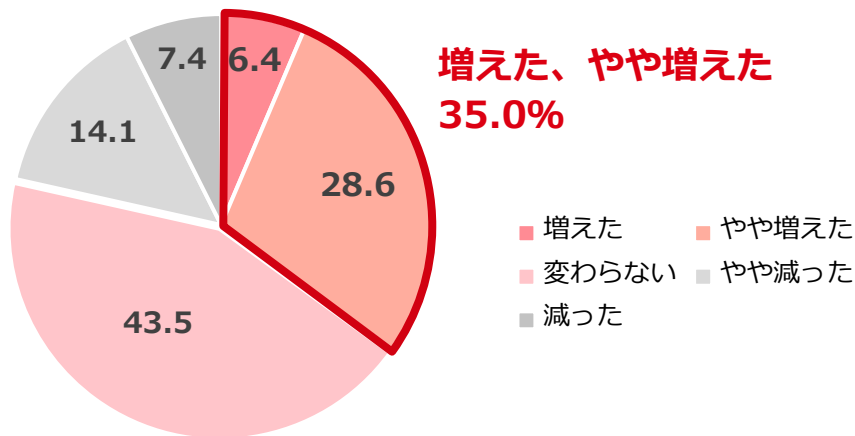
Q1. 「中食」詳細項目（n=669）※複数回答（%）



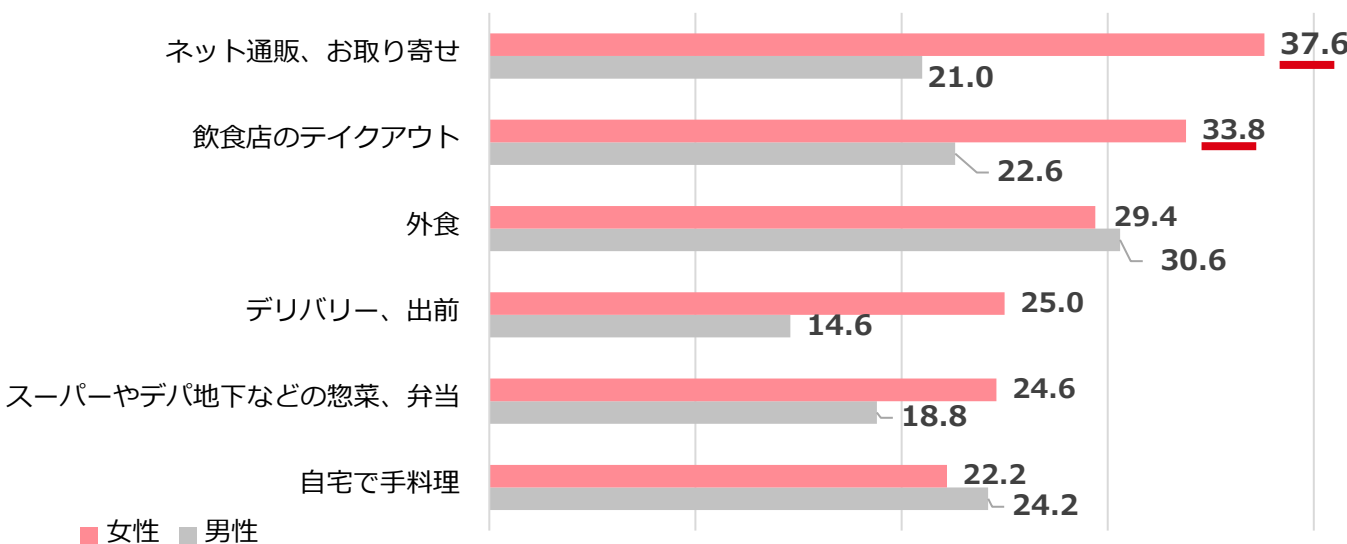
Q2. コロナ禍で、食を楽しむために工夫していることはありますか。※複数回答（n=1000）（%）



Q3. コロナ禍で、食を楽しむために掛ける費用は増えましたか。（n=1000）（%）



Q4. 今後増やしたいと思う食の楽しみ方がありますか。※複数回答（n=1000）（%）



Q6. コロナ禍で「こんな食の楽しみ方をした」というエピソードがあれば、教えてください。

旅行先で買った物を、再びお取り寄せで買って懐かしんだ。（20代男性）

ふるさと納税の食材を活用してスーパーに行く回数を減らして自炊をした。（30代男性）

ネットで注文してテイクアウトという形を家族で楽しむようになった。（40代男性）

普段なかなか行けない高級店がコロナ禍の影響で弁当を販売し始めたり、テイクアウトメニューを提供し始めたので安く食べる事ができた。（50代男性）

スイーツを購入する機会が増えました。
コロナ禍で気持ちが沈みがちなので少し違った物が欲しくなりました。（60代男性）

寿司屋さんに来てもらって自宅でお寿司屋さん！
プラレールを使用して回転プラレール寿司！！（20代女性）

カツオのたたきやブリ刺身など、これまで自宅ではあまり食べなかった魚をお取り寄せして楽しんだ。（30代女性）

唐揚げ店3カ所でテイクアウトして食べ比べをした。（40代女性）

対策万全な焼肉店で夫婦二人で初めて焼肉食べ放題に行った。
注文制だから席まで届けてくれるので安全で楽しめた。（60代女性）

＜本件に関する報道機関からのお問い合わせ先＞

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp